



夏井小学校だより No. 39

なつい



QRコード

令和5年2月10日

<スローガン>

- なかよく
 - つよく
 - いっしょう
- けんめい



教育目標：「豊かな関わりを自ら築き、共に学び育つ児童の育成」

TEL 34-3226 FAX 34-4219 発行責任者：いわき市立夏井小学校長 高橋 健也

「学校評議員会」を開催いたしました。参集された皆様から貴重なご意見をいただきました。

月曜日に、学校評議員会を開催しました。授業参観後に本校の教育活動へのご意見等をいただく貴重な機会となりました。委員の皆様からは、「子どもたちが落ちついて学習する様子が見られた」「ICTの活用が素晴らしい」「子どもたちと先生方の距離感が近くて安心して学習している」等高い評価をいただきました。引き続き学校職員一同で子どもたちの実態把握に常に心を砕き、ご家庭との連携に努めていきたいと思っております。(学校評価の結果につきましては、本日配付しましたのでご覧ください)



「学校保健委員会」を開催いたしました。参集された皆様には感謝申し上げます。

2月9日(木)学校医、薬剤師、保護者、学校職員が集まり、子どもたちの健康について話し合いました。まずは、学校の実態の説明をしました。運動の習慣化は定着してきましたが、まだ肥満傾向の児童の割合が多く、食生活や家庭との連携が必要なことが本校の課題のひとつであることが明確になりました。参加された皆様のご意見を考慮しつつ、今後の教育活動に生かして参ります。お忙しい中、ご参集頂きましてありがとうございました。



新型コロナ感染防止へのご協力に感謝いたします。
引き続きリーバー等による毎日の体温・健康記録の提出にご協力をお願いいたします。

「スチューデントシティー」(5年生)経済がどうまわっているかを体感!

2月7日(水)5年生が市内のエリムにて、体験学習(スチューデントシティー)に参加してきました。コロナ禍で中止が続いていましたが、やっと交流活動が実施できました。今回は、草野小学校の5年生と協力して「働く」体験をしました。じっくりと時間をかけた事前学習をへて、当日をむかえました。最初は慣れなくてどぎまぎしていましたが、3回の会議を繰り返して、その場の状況にあった経営方針を立てて、協力して活動していました。また、消費者としてそれぞれの企業や行政サービスを体験し、経済がどのように回っているかを両面から体感することができたようです。



2月11日(土)青少年育成「教育講演会」(いわきFC大倉智さんの講話)が開催されます。

昨年はコロナ禍の影響で紙面開催となった教育講演会ですが、今年は感染防止に配慮しつつ実施の運びとなりました。本校からは、6年生の山本琥太郎くんが学校代表として、サポートメンバーとして塩佑斗くん、木村ひかりさんが参加します。作文とプレゼンテーションを駆使した発表になる予定です。その他に高久小、藤間中の発表もあります。また、いわきスポーツクラブ代表取締役大倉智さんの貴重な講演もあります。お時間がある方はぜひ参加してみてください。

○日 時:2月11日(土)13時~15時 ○場 所:いわき新舞子ハイツ ○参加費:無料

子どもたちの写真は、本校ホームページに毎日掲載中です。そちらもぜひご覧ください。
「学校だより」をカラーでご覧になりたい方は、HPに掲載していますのでご覧ください。